

お知らせ

令和 7 年 5 月 22 日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 脳波・脳磁図解析におけるトポグラフィを活用した診断法の開発
- 目的** 脳波、脳磁図検査データに対するトポグラフィ解析を活用した、疾患・脳機能・脳の活動状況の診断法を研究することです。
- 対象** 2016 年 3 月 31 日から 2025 年 4 月 30 日に脳波・脳磁図検査が行われた、旧木沢記念病院および中部脳リハビリテーション病院の患者の皆様。
- 方法** 2016 年 3 月 31 日以降 2025 年 4 月 30 日までに実施された脳波・脳磁図データをトポグラフィ化し、臨床症状と後方視的に照合して所見の意義や適切な解析方法を検索する。また、解析結果の表示や解釈のため、頭部 MRI などの解剖学的データその他、PET・SPECT などの有用な機能画像があればそれらも併用する可能性があります。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 池亀由香(中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科)

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では 2016 年 3 月 31 日から 2025 年 4 月 30 日に中部療護センターで脳波・脳磁図検査が行われた旧木沢記念病院または中部脳リハビリテーション病院の患者の皆様の脳波・脳磁図・頭部 MRI/CT・脳 PET/SPECT データを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 7 年 8 月 31 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾